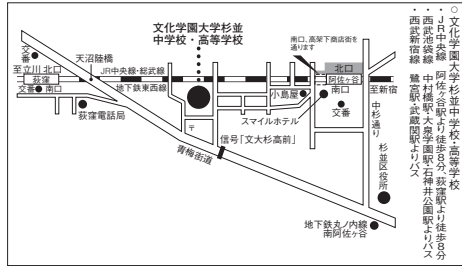


ぶん か がく えん だい がく すぎ なみ 文化学園大学杉並高等学校

〒166-0004 東京都杉並区阿佐谷南3-48-16 ☎03-3392-6636 学校長 松谷 茂



〈URL〉 <https://bunsugi.jp/>

沿革 大正15年(1926)城右高等女学校創立。昭和49年(1974)文化女子大学の附属となりました。平成23年(2011)大学の校名変更に伴い、現校名に変更。同27年(2015)カナダ・ブリティッシュコロンビア(BC)州の海外校に認定、日本初のダブルディプロマコース設置。同30年(2018)男女共学化。

校風・教育方針

■中学の特色

中学1年は英語の授業はレベル別で、英語初心者はStarterクラスに所属します。週9時間ある英語の授業のうち、7時間がネイティブ教員の主導する授業になります。英検2級以上の希望者に対しては「DD7」または「Advanced 7」を設定。一年次からカナダブリティッシュコロンビア州の教員が英語の授業を展開します。「DD7」では理数科目7時間を含めた週17時間英語の授業を指導します。

Starterクラスは中学2年から、ダブルディプロマ準備コースか中高一貫コースのどちらかを選択します。中学ダブルディプロマ準備コースは、早期からハイレベルのBC州教育メソッドで学び、英語力のアドバンテージを生かしながら高等学校の卒業スコアをより高くすることを目指します。中高一貫コースは、高校特進コース・進学コースの上位層を育てるべく幅広い学びを展開します。DD7の生徒はDD8、DD9と継続して週17時間の英語を展開します。

■高校の特色

高校は、進学コース、特進コース、ダブルディプロマコースの3コース制です。進学コースは、文化学園系列や日東駒専レベル以上の大学進学を目指します。特進コースは、早期の進路指導と、バランスの良いカリキュラムで国立大学や早慶上理、G-MARCHの大学を目指します。2022年度からは新たに「国公立クラス」を設立。ダブルディプロマコースは、日本とカナダのカリキュラムを同時並行で行い、卒業時には日本とカナダの2つの卒業資格を取得することができる日本初のコースです。夏には5週間の短期留学があり、充実した海外研修で本物のGLOBAL教育を体験。海外の生活に親しむ等の一般的な留学と異なり、カナダの学校の単位を取得することが目的です。ダブルディプロマコースの生徒は、国内生としてだけでなく国外生としても出願ができ、さらにBC州の生徒として海外大学へダイレクトに出願ができます。1期生から6期生まで155人の卒業生が出ていますが、毎年早稲田大学、上智大学、ICUなどの難関大学に合格しています。また、実際の進学先も海外大学25%、国公立早慶上理ICU21%、GMARCH関関同立20%と、これらの大学が全体の66%を占めています。



進学コースは、文化学園系列や日東駒専レベル以上の大学進学を目指します。特進コースは、早期の進路指導と、バランスの良いカリキュラムで国立大学や早慶上理、G-MARCHの大学を目指します。2022年度からは新たに「国公立クラス」を設立。ダブルディプロマコースは、日本とカナダのカリキュラムを同時並行で行い、卒業時には日本とカナダの2つの卒業資格を取得することができる日本初のコースです。夏には5週間の短期留学があり、充実した海外研修で本物のGLOBAL教育を体験。海外の生活に親しむ等の一般的な留学と異なり、カナダの学校の単位を取得することが目的です。

ダブルディプロマコースの生徒は、国内生としてだけでなく国外生としても出願ができ、さらにBC州の生徒として海外大学へダイレクトに出願ができます。1期生から6期生まで155人の卒業生が出ていますが、毎年早稲田大学、上智大学、ICUなどの難関大学に合格しています。また、実際の進学先も海外大学25%、国公立早慶上理ICU21%、GMARCH関関同立20%と、これらの大学が全体の66%を占めています。

環境・施設設備

6つの体育館があります。校内は冷暖房完備、快適な学校生活を送ることができます。教室には電子黒板機能付きプロジェクターとWi-Fiを設置し、ICT教育も充実。図書館に併設された読書自習室や、入試問題集がそろった学習ホール、カフェスタイルの自習スペースなど、校内には多くの自習室があり、勉強に集中できる環境が整っています。

今春の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください

共学化に合わせて食堂のメニューが増え、セブンイレブンの自動販売機は、生徒に大変人気です。

学校行事・海外研修・クラブ活動

四季折々の心に残る行事やイベントが開催されます。文化祭の目玉はファッションショー。デザイン・制作はもちろん、舞台構成や照明、ヘアメイク、モデルまで生徒たちがこなし、文化学園大学の附属校ならではの完成度の高いイベントです。また、「燃えよ！ 価値あるものに」をモットーに、多くのクラブが活動し、輝かしい実績を残しています。過去には弓道、ソフトテニス、卓球、なぎなた、ハンドボール、剣道、バスケットボール、レスリングなどが全国大会に出場。文化部では、書道、吹奏楽、ボランティア、生物探究、マンガ研究などが活躍しています。

また、「燃えよ！ 価値あるものに」をモットーに、多くのクラブが活動し、輝かしい実績を残しています。過去には弓道、ソフトテニス、卓球、なぎなた、ハンドボール、剣道、バスケットボール、レスリングなどが全国大会に出場。文化部では、書道、吹奏楽、ボランティア、生物探究、マンガ研究などが活躍しています。

データファイル

■2024年度入試日程

【中学校】 (11/23・12/24・1/14に帰国生入試あり)

募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日
1回・適性	1/10~1/31	2/1	2/1	2/8
2回・英語①				
3回	1/10~2/2	2/2	2/2	適性は2/10
4回・英語②	1/10~2/2	2/2	2/2	
5回	20	1/10~2/3	2/3	2/3
6回	若干	1/10~2/4	2/4	2/4

【高等学校】 (11/23・12/24・1/14に帰国生入試あり)

募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日
推薦 80	1/15~1/17	1/22	1/23	1/24※
一般 100	1/25~*	2/10か12	試験翌日	2/14※

* 出願締切：試験2/10は2/6、2/12は2/12

※併願者は併願校発表翌日まで延納可(推薦の併願は神奈川を除く都外生対象)

■2024年度選考方法・入試科目

【中学校】

1・4・6回：2科

2・3・5回：2科か4科

適性検査型：適性検査Ⅰ・ⅡまたはⅠ・Ⅱ・Ⅲ

英語特別：英語+国語か算数か日本語面接

〈配点・時間〉1~6回：国・算=各100点50分
理・社=各75点計60分 適Ⅰ・適Ⅱ・適Ⅲ=各100点45分 英語特別：英=100点50分(リスニング25分、リーディング・ライティング計25分)、
国・算=各100点50分、面接(100点10分)

【高等学校】

推薦：進学・特進コース-作文(600~800字50分)、面接(5分) ダブルディプロマコース-英語(筆記90分・口頭試問約20分)、面接(5分)

一般：国、数、英(リスニング含む)※、面接(5分)
〈配点・時間〉国・数・英※=各100点50分

※ダブルディプロマコースの英語は筆記90分、英語口頭試問(約20分)、筆記と口答試問で100点
〈面接〉生徒個人 参考

■2023年春併設大学への合格状況

成績が一定以上の基準に達していれば最優先で入学できます。現代文化学部は他大学との併願可。文化学園大学-22(服装7、造形3、国際文化12)

■指定校推薦枠のある主な大学

中央大 法政大 学習院大 立教大 成蹊大 成城大 東京女子大 津田塾大など約130大学

■2023年春卒業生進路状況

卒業生数	大学	短大	専門学校	海外大	就職	進学準備他
249人	189人	5人	14人	5人	0人	36人

■2023年度入試結果

【中学校】 帰国生入試あり

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
1回/適性	40	63/59	45/59	25/52
2回				
3回	40	117	49	20
4回/算数①/英①				
5回	20	119	39	23
算数②/英②				
6回	若干	142	34	17
特別	若干	7	6	4

【高等学校】 男/女 帰国生入試あり

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
推薦	110	26/52	26/52	26/52
一般	110	195/244	176/224	165/217

【学校説明会】 すべて要予約

★中学校 9/9 10/7 11/4 12/2 (入試体験2科) 12/17 1/13

オープンスクール 11/18

授業見学会 10/24

★高等学校 10/28 11/16(夜) 11/25

個別相談会 12/3

【見学できる行事】 要予約

文化祭 9/23・9/24(相談コーナーあり)

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください